開館カレンダー

読書週間

10/27（日）～
11/9（土）
読書の秋です！
図書館でたくさん
の本がみなさんを
待っていますよ♪

□…休館日

11　月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

12　月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

お　は　な　し　会

あんころもち
対象：0～3才
日時：火曜 14時～

土曜日のおはなし会
対象：3才～
日時：土曜 14時～

わ・わ・わぽっとで おはなし会
対象：5ヶ月児～就学前児とその保護者
日時：毎月第2水曜と最終日曜の11時～
会場：子育て支援センター

インターンシップに来てくれました！その3

◆ 鹿島高等学校

９月25日～９月27日に鹿島高等学校から、３名の生徒さんがインターンシップに来てくれました。やはり初めは緊張した面持ちでしたが、自分たちで工夫をしながら、テキパキと仕事をしてくれました。カウンター以外の図書館の仕事をたくさん体験してくれたので、いつもと違う図書館の一面を知ってもらえたと思います。

また、この期間に３人がおすすめする本のポップを作ってくれました。ヤングコーナーに展示していますので、ぜひご覧ください。

司書のひとりごと・・・

記録的な猛暑に大雨、台風といった自然災害が多発した今年の夏。被害にあわれたみなさまには、心よりお見舞い申し上げます。

地球温暖化の影響か雨も風も、ひと昔前とは全く違うものになったように感じます。夏の大雨の時には、防災無線で何度も「早めの避難を」との呼びかけがありましたが、高齢の家族とペットがいる我が家では、そう簡単に動くことができないことを痛感しました。備えあれば憂いなし。“もしも”の時のための心構えや準備の方法を、家族と一緒に考えておく必要があるようです。

図書館には、防災に関する本もたくさん揃えております。自分自身と家族を守るために、防災について学び直してみませんか？　（A）

鹿島市民図書館

一般財団法人　鹿島市民立生涯学習・文化振興財団
〒849-1312　鹿島市大字納富分2700-1
鹿島市生涯学習センター　エイブル
http://www.library.city.kashima.saga.jp
TEL：(0954) 63-4343　FAX：(0954) 63-2217
２０１９年１０月２５日発行

かしましみんとしょかんだより

みんと

■「本をゆずる市」のお知らせ
■「苔玉づくりワークショップ」のお知らせ
■学芸部から展示・講演会のお知らせ
■新着図書案内
■特別整理期間
■館長コラム
■インターンシップに来てくれました！

2019年 11月 216号

『本をゆずる市』

市民の方からの寄贈本や、
図書館で読まれなくなった本を無料配布します。

とき：11/2(土)～4(月) 9：30～17：00
11/6(水)～8(金) 9：30～19：00
※ 11/5(火)は休館日です
※ なくなり次第終了します

ところ：図書館内

一人１０冊まで
※ 11/4(月)からは、
冊数制限はありません！！

持ち帰り用の袋を
持参ください。

昨年の様子

※開始前に列ができた際は、安全のため、体の不自由な方に先行入場していただきます。

苔玉づくりワークショップに参加しませんか！

手軽にできて人気の苔玉をつくってみませんか？
くわしくは、3ページをご覧ください♪

学芸部からのお知らせ

鹿島市民図書館・祐徳博物館連携展示
『中川文庫でたどる元号の歴史
～その時、鹿島は～』

令和への改元が行われた本年、中川文庫から元号の典拠となった書物を紹介・展示します。

と き：11/5(火)～12/10(火)
9：00～16：30（入館は16：00まで）

ところ：祐徳博物館
※ 入館料が必要です。

郷土史講演
『内務官僚・田澤義鋪の国家構想
ー田澤が追い続けた理想の政治とはー』

講　師：河島　真 さん
（神戸女学院大学文学部教授）
田澤義鋪のもう一つの顔・内務官僚としての姿についての講演です。

と　き：12/8(日)　10：00～12：00
ところ：エイブル３階　研修室

申込み・参加費 不要！

新着図書案内

『#どれだけのミスをしたかを競う ミス日本コンテスト』

水餃子のカンパネラ：編　KADOKAWA

ツイッターに投稿された傑作「失敗」エピソード集。ミスすれば落ち込むけれど、他人のミスはおもしろい！？みんなのミスを一挙公開！失敗は成功のもと！笑って元気を出しましょう。

『刺しゅうでお直し』

藤本 裕美：著　産業編集センター

お気に入りの服に虫食いやシミがあるのを発見すると落ち込みますね。そんな時は、刺しゅうで繕ってみませんか？すべての工程をイラストで解説しているので、初心者でも安心です。

『ヤットコスットコ女旅』

室井 滋：著　小学館

東へ西へ旅を続ける移動の車中や宿泊先で起きたハプニングの数々をユーモラスに綴った、初めての旅エッセイ。お腹を抱えて笑いながら読み進めていると、あら不思議…自分の小さな悩みはどこへやら。元気が湧いてくる１冊です。

早めに準備！

年賀状特集

心のこもった手作りの年賀状に挑戦してみませんか？

『ねずみ年のゆる文字年賀状』

宇田川 一美:著　誠文堂新光社

いろいろなバリエーションの文字とイラストの組み合わせを紹介！

『子を描く』

水墨画塾編集部：編　誠文堂新光社

ねずみの絵を中心に、水墨画・墨彩画で描く年賀状作品とその描き方を紹介。描き順や筆づかいもやさしく解説します。

『手作りがうれしい木版画年賀状』

原田 裕子：著　誠文堂新光社

木版画の基本のテクニックやデザインのコツをわかりやすく解説します。毎年使える十二支や賀詞、縁起物などの図案集も掲載。

予約サービスをご利用ください！
来館・電話・ウェブにて予約することができま

特別整理期間が終わりました！

9/30～10/4までの５日間を休館し、蔵書点検を含めた館内の特別整理を行いました。休館中は、市民のみなさまにご迷惑をおかけしましたが、市民の大切な財産である図書館の蔵書を点検し施設整備することができました。ご理解とご協力、ありがとうございました。

また、環境整備の１つとして、この期間に館内の椅子の張替えを行いました。傷みのひどいものから順に交換をしています。

苔玉づくりワークショップ

と　き：１２月１日（日）
①10：00～10：20　②10：30～10：50
③11：00～11：20　④11：30～11：50

ところ：図書館内

対　象：中学生以上

定　員：各回６人

参加費無料！

申し込み：１１月６日（水）９：30～
電話または図書館カウンターにて受け付け

※ 先着順。
※ 希望の時間帯をお伝えください。
※ キャンセルされる場合は、ご連絡ください。

鹿島市民図書館：0954-63-4343

こんにちは、図書館長です！

『新聞とテレビ』

図書館は毎朝 8 時半から動き出します。開館までの 1 時間の間に、ブラインドを開けたり、前日に返却された本を書架に戻したり、予約の入った本を探して貸出準備をしたりと、様々な作業を行います。準備作業の一つに、その日の新聞をホッチキス止めして館内の所定位置に配置する仕事があります。図書館には、全国紙、地方紙、スポーツ紙など全部で 13 紙の新聞が届いており、開館と同時に新聞閲覧に来て頂く利用者も数名いらっしゃいます。ちなみに、図書館では毎日、鹿島に関する記事を切り抜きスクラップしています。昭和 46 年(1971 年)から続けている作業で、400 冊以上のスクラップ帳が保管されています。

ところで、図書館のスタッフに新聞をどこから読むか？と質問したことがあります。大半はテレビ欄側からとの回答。私の場合も、よほど大きな事件や事故等が無いかぎり、テレビ欄側からめくり始めます。小学生の頃、その日のテレビ番組をチェックするのが日課でしたから、その時の癖というか、習慣が現在も継続しているのです。当時、多くの家庭で「テレビばっかい観らんで、はよ〇〇〇しんしゃい」が連発されていました。子供の教育にとってテレビは必ずしも歓迎された機器ではなかったようです。しかし、好きな番組を観たい一心で新聞のテレビ欄に目を通すようになり、その後、長じるに連れてテレビ欄から地域の話題や社会面に移行し、そして政治や経済の記事にも目が向かうようになった気がします。

日本新聞協会の発表によると、新聞（全国紙あるいは地方紙）を定期購読している世帯の割合は約 7 割（昨年 10 月時点）だそうです。ただし、小学生の子供がいる 20 代～40 代の世帯ではおおよそ半数の家庭が新聞の定期購読を行っておらず、子供が新聞に触れる機会がどんどん少なくなっているのが現状です。鹿島市民図書館には、小学生向けの朝日小学生新聞（日刊）もあります。厳選された内容が誰にも理解しやすい文章で書かれおり、大人が読んでも十分に楽しめます。図書館に来たら、ついでに目を通してみてはいかがでしょうか？

図書館長　前田英明